

平成24年度関東東海北陸農業試験研究推進会議  
関東東海・病害虫部会現地研究会 開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 関東東海病害虫部会長  
中央農業総合研究センター 病害虫研究領域長  
本多 健一郎

1. 趣旨

全国的に植物工場が展開しつつあるが関東東海地域も例外ではない。植物工場でも露地の野菜に共通の病害虫が発生しその対策を求められているものの、発生生態は植物工場という特殊な環境の制約により異なった様相を示している。また、環境制御が容易である植物工場であるからこそ取り得る対策も存在する。そこで、本研究会では植物工場における病害虫発生の実状と対策を検討する。さらに、ナシ園における病害虫の防除対策とかずさDNA研究所における先端的遺伝子研究を視察する。

2. 開催日時 平成24年 10月3日(水) 13:00～4日(木) 13:30

3. 開催場所

- 研究会 (1日目) ホテルグリーントワー幕張  
(〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2丁目10-3  
JR 京葉線海浜幕張駅から徒歩約2分)
- 現地視察 (2日目) 1) 日本ナシのIPM圃場(町田梨ちばエコチャレンジ生産者組合、市原市町田地区)  
2) かずさDNA研究所(千葉県木更津市かずさ鎌足2丁目6)

4. 検討事項

「植物工場と病害虫防除」

- 1) 「太陽光利用型植物工場(千葉大学)における病害虫管理とその課題」  
千葉県農林総合研究センター 生産環境部病理昆虫研究室 大井田 寛
- 2) 「植物工場三重実証拠点での取組と展望」  
三重県農業研究所 園芸研究課 鈴木 賢
- 3) 「光を利用したアザミウマ防除技術の開発状況と問題点」  
大阪府立環境農林水産総合研究所食の安全研究部防除グループ 柴尾 学
- 4) 「植物工場での病害防除の問題点」  
野菜茶業研究所 環境保全型野菜生産技術研究グループ 窪田 昌春
- 5) 「光を利用した病害防除技術ーイチゴの事例を中心に」  
兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター環境・病害虫部  
神頭 武嗣
- 6) 総合討論

5. 参集範囲

関東東海地域各都県行政部局及び試験研究機関、農林水産省生産局、消費・安全局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、民間研究機関、大学、農業環境技術研究所、農業・食品産業総合技術総合研究機構 作物研究所、野菜茶業研究所、花き研究所、中央農業総合研究センター、その他部会長が認める者

6. 連絡先

会議関係：中央農業総合研究センター 病害虫研究領域  
水久保 隆之 mizu@affrc.go.jp TEL 029-838-8839 FAX 029-838-8837  
参加申込み：千葉県農林総合研究センター生産環境部病理昆虫研究室  
牛尾 進吾 s.usho@pref.chiba.lg.jp  
TEL 043-291-9991 FAX 043-291-5319

7. その他 参加、会場案内等詳細については千葉県農林総合研究センターから別途連絡する。また、中央農業総合研究センターホームページの「研究交流の広場」  
<http://narc.naro.affrc.go.jp/chousei/kouryuka/index.htm>からも入手できる。